

富津市介護保険運営協議会会議録

1 会議の名称	令和4年度第4回富津市介護保険運営協議会
2 開催日時	令和5年2月7日（火）午後2時00分～午後3時09分
3 開催場所	富津市役所 2階 第3委員会室
4 審議等事項	<p>1 議案</p> <p>(1) 指定地域密着型サービス事業所及び指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定について</p> <p>(2) 指定地域密着型サービス事業所及び指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定更新について</p> <p>(3) 指定介護予防支援等の業務の一部を委託する居宅介護事業所の指定について</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 第9期富津市介護保険事業計画・富津市高齢者福祉計画策定の進捗状況について</p> <p>(2) 令和4年度富津市地域密着型サービス事業者の選定結果について</p> <p>(3) 天羽地区地域包括支援センターの人員配置について</p> <p>(4) 富津市地域包括支援センター運営業務委託に係る受託法人の選定結果について</p> <p>(5) 介護予防・日常生活支援総合事業指定事業者の指定更新について</p> <p>(6) 介護予防・日常生活支援総合事業指定事業者の廃止について</p>
5 出席者	<p>【委員】三木 千明、川口 泰明、吉原 徳男、小林 美奈子、北湯口 広、宮野 京子、鈴木 安夫、川名 健一、本山 繁樹、小嶋 友子、有江 直樹</p> <p>【市長】高橋 恭市</p> <p>【事務局】坂本健康福祉部長、長谷川介護福祉課長、古宮介護福祉係長、中村高齢者支援係長、中島主任主事、小倉主事、千葉主任社会福祉士</p> <p>【外部説明員】株式会社 ぎょうせい</p>
6 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開

7 非公開の理由	
8 傍聴人数	0人 (定員5人)
9 所管課	健康福祉部 介護福祉課 電話 0439-80-1262
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

令和4年度第4回富津市介護保険運営協議会会議録

発言者	発言内容
開会（14：00）	
古宮係長	<p>……会議前諸連絡……</p> <p>資料確認等</p>
三木会長	<p>……会長あいさつ……</p>
高橋市長	<p>……市長あいさつ……</p>
三木会長	<p>……議事進行……</p> <p>まず、私から、本日の会議の議事録署名委員の指名をさせていただきます。鈴木委員を議事録署名人に指名いたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、事務局から通知のありましたとおり、本日の議案第1号から第3号、報告第5号および第6号については、事前説明文を皆様方に配付してございますので、事務局からの説明を割愛し、審査を行わせていただきますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>また、冒頭進行の方からお話ありましたとおり、議事録を取る関係上、ご発言のある方は挙手にて僭越ですが、私からの指名を受けた後にマイクのところの赤いボタンがついていることを確認した上で、落ち着いてご発言の方、ご意見等を伺えればと思っております。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>議案第1号、「指定地域密着型サービス事業所および指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定について」を議題といたします。</p> <p>直ちに質疑に入らせていただきます。</p> <p>ご質疑等ございませんでしょうか。</p> <p>今回この議案の第1号につきましては、資料の方にございますとおり、また補足の説明資料にありますとおり、地域密着型サービス事業所の指定ということで申請された「社会福祉法人天祐会」様、事業所といたしまして、「大佐和苑デイサービスセンター」のことについて、皆様方に審議いただくということですが、委員の皆様方いかがでしょうか。</p>

	<p>それでは、質疑、ご意見等がないようですので、議案第1号「指定地域密着型サービス事業所および指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定について」は、承認することにご異議ございませんでしょうか。</p>
<p>……委員から「異議なし」の声あり……</p>	
三木会長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>それでは、議案第1号「指定地域密着型サービス事業所および指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定について」は承認することといたします。</p>
三木会長	<p>続きまして、議案第2号「指定地域密着型サービス事業所および指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定更新について」を議題といたします。</p> <p>このことについては、直ちに質疑に入らせていただきます。</p> <p>ご質疑等ございませんでしょうか。</p> <p>ご質疑ご意見等ございませんようですので、議案第2号「指定地域密着型サービス事業所および指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定更新について」は承認することとしてご異議ございませんでしょうか。</p>
<p>……委員から「異議なし」の声あり……</p>	
三木会長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>それでは議案第2号「指定地域密着型サービス事業所および指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定更新について」は承認することといたします。</p>
三木会長	<p>続きまして、議案第3号「指定介護予防支援等の業務の一部を委託する居宅介護事業所の指定について」を議題といたします。</p> <p>この件につきまして、直ちに審議に入らせていただきます。</p> <p>ご質疑ございませんでしょうか。</p> <p>それでは、質疑ご意見もないようですので、議案第3号「指定介護予防支援等の業務の一部を委託する居宅介護事業所の指定について」は承認することとしてご異議ございませんでしょうか。</p>
<p>……委員から「異議なし」の声あり……</p>	
三木会長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>それでは、議案第3号「指定介護予防支援等の業務の一部を委託する居宅介護事業所の指定について」は承認することといたします。</p>

	<p>以上3件が本日の議案となります。</p> <p>なお、答申書の書面については会長である私にご一任いただいでよろしいでしょうか。</p>
<p>……委員から「異議なし」の声あり……</p>	
三木会長	<p>続きまして、報告に移ります。</p> <p>報告第1号「第9期富津市介護保険事業計画、富津市高齢者福祉計画策定の進捗状況について」です。</p> <p>この件については、事務局からの説明をお願いいたします。</p>
長谷川課長	<p>……報告1……</p> <p>進捗状況の説明</p>
見山研究員 (株式会社ぎょうせい)	<p>……報告1……</p> <p>資料のとおり説明</p>
三木会長	<p>説明は終わったところでありますが、委員の皆様方はこの件についてご質疑、ご意見等ございませんでしょうか。</p>
本山副会長	<p>アンケートですから令和6年から対策をしていくかと思いますが、何年か前のこの会議の場で、市の不足しているサービスの中で理想のそういう送迎のサービスそういったものが、不足しているという話を聞いて、また今回のこのアンケートの結果を見ても、通院の送迎だとか買い物送迎等々、送迎関係が結構不足しているのかなというふうに思っています。</p> <p>当然サービス提供事業者は、こういう移送のサービスをもっとやればよろしいでしょうけど、なかなか参入するところがないということだと思いますけども、市として何か具体的な対策、そういった考えがあればここでお話を聞かせていただきたいなと思います。</p>
長谷川課長	<p>介護福祉課においては、住民主体による助け合いサービスをやっております、その中でそのところ担っている団体が移動サービスを担っていただいでいるところでございます。</p> <p>具体的には岩坂にあります、「岩坂お助けクラブ」というところがありまして、地域での買い物ですとか、病院の付き添いとかを団体の方でやれる範囲で無理のない範囲でボランティア活動をしていただいでいるという状況です。</p>

	<p>また、市内ですと、福祉の有償運送ということで「金谷温清会」ですとか「NPO 法人わだち」様が担っていただいております。</p> <p>このほか、福祉の輸送事務所ということで介護タクシーに関するのですが、「介護タクシーたんぼぼ」様ですとか介護タクシー11事業所でございます。</p> <p>昨年12月からですが、交通空白地有償運送ということで、峰上地区におきましては、通称「峰タク」というところが移送サービスを担っていただいております。今後も介護福祉課としましては助け合いサービスを担っていただけるようなグループ団体等を増やしていきたいというふうに考えております。</p>
<p>本山副会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>高齢者はなかなか出かけるっていうことが少ない中で、こういうサービスがあれば、外に目が向いていくということかなというふうに思っていますのでよろしく願いいたします。</p>
<p>坂本部長</p>	<p>先ほど、長谷川課長から介護福祉関係に関する移動支援の話がありましたけれども、また、高齢者に対して、タクシーを使った場合の運賃助成を実施しております。</p> <p>枚数をお配りしまして、多種多様な形で、タクシー利用した際に、補助するという形で、高齢者の移動支援に使っていただきたいということで実施しております。</p>
<p>川名委員</p>	<p>アンケート調査でいろいろなことがわかってくるのでしょけれど、私の中で2つだけですけれども、ちょっと思ったことがあります。1つは第2号被保険者の関係でございますけども、16ページで見ますと、回収率が38%と非常に低いと思います。</p> <p>ということは、この人たちのグループはあまり興味がないのかなっていうふうな気もいたしました。</p> <p>ただ、そういう人も18ページで、第2号被保険者で健康で気になるということで非常に結構あるわけですね。</p> <p>運動不足、ストレスが多い、関節や足腰の痛みがあるということで、あまり健康でもなさそうだっていうふうな気がします。そういう意味では高齢者に</p>

	<p>なる前のこういう方々に啓発、そういうものが必要になってくるのではないかというふうなことは思いました。</p> <p>あともう一つ、サービスの未利用者の調査で、利用するほどの状態ではないということで生活しているのですけども、日常生活で困っていることが結構あるわけですね、若い人だったら当たり前でできることが困っているということで、高いところとか重いものとかいろいろあります。</p> <p>こういう人たちのやはりサポートが大事じゃないかなと思います。</p> <p>サポートする内容としては簡単なことだと思いますので、そういう人たちのボランティアとか、そういうことで尽くしてこういうことを補助して介護サービスまで至らなくて自宅で過ごせるっていうふうな人たちをサポートした方がいいのではないかというふうなことに思いましたので、ありがとうございます、以上です。</p>
三木会長	<p>ただいまの川名委員からのご意見ですけれども内容について、行政サイドとして何かお答えするような内容がございますか。</p> <p>実はこんなサービスがありますよということでも良いと思います。</p>
坂本部長	<p>若い方へのということでは、高齢になって介護を必要になる前に若い力でも健康であってほしいなということで、市の方では健康づくり課の方で若年健診ということで若い方々への定期健診を勧奨をしております。そこで健康チェックをして、病気の早期発見とか、そういうことに努めておりますので高齢になって介護が必要にならないように若いうちから対応して対策していきたいということで、進めている事業がございます。</p>
長谷川課長	<p>川名委員おっしゃるようによまず、2号被保険者の方ですが40から64歳ということ等もありまして、なかなか介護に興味を持っていただけない、また自分が介護にならないというような意識が働いているのかな、そういったことが背景にあるのかなということで、回答も低いのではないかというふうには思っているところです。</p> <p>また21ページにもありますように、介護サービスを利用していない部分も反映されている通り、介護サービスを利用するほどの状態ではない、本人にサービスを利用する希望がない、自分がまだ介護の状態にないという意識がまだあるかなと、なお逆にこういった世代にですね、早めのうちから、要介護</p>

	<p>になる前のフレイルといいます、高齢者は加齢に伴って、段々と心と体の動きが弱くなっていく虚弱状態のことをフレイルというのですが、フレイルの状態にならない予防の普及の啓発等に取り組んでいきたいと思えます。</p>
三木会長	<p>関連して、私の方からですけれども、今、川名委員からご質問というかご意見ありました、気づいたことをアンケート結果から、2号被保険者の方が、今の課長からのお話ですけれどもまだ直面しない、その前の世代の方たち要は介護でお世話になる前の方達だからあまり興味がないではないかと回答の結果からです。ただ介護保険の運営をしている行政サイドからすれば会議の冒頭で私も申し上げました通り未然防止、川名委員も今おっしゃってました、そうならないための未然防止の措置っていうのが必要じゃないかと、今ご回答でフレイルの予防対応ですとか、私の知っている限りだといきいき百歳体操だとかそれはいくつかの効果があると思えます。</p> <p>委員からもお話ありました通り、外に出る機会にも繋がりますし、当然体を動かすことによって、そういったことを考えていくこと、体を動かすことによって健康を維持できるというようなことに繋がってくると思うのですけれども、そうなるとももちろんこれ「第9期の事業計画」策定に向けての進捗状況ですので、アンケートの結果からこういうものが見えてきたという中では、当然ながら次期の計画そのもの、もしくはこれらのアンケート結果から行政としてそこら辺をもっと周知するだとか、もっと活性化させて行ってもらような措置というのはお考えとしてあるのでしょうか。</p>
長谷川課長	<p>今年度集計と分析をしまして、来年度計画策定についてももちろん検討をしております。検討の結果、出来上がりました第9計画につきましては計画書を基に、より一層現在行っているような予防に関するこの普及の啓発に力を入れていきたいというふうに考えます。</p>
三木会長	<p>もちろん今回介護保険の運営協議会の内容とは、ちょっと離れてしまうかもしれませんがけれども、やはり私も個人的には未然に防ぐ予防の介護、介護の予防ということについてこれからいろいろ取組んでいかれることが、何度もなりますけど、介護保険の運営上、どうしても必須になってくると思えますし、ついても今問題になっている財政的な問題の円滑化にも繋がってくると思期待するところであります。</p>

	<p>そうなる、もちろん事業計画だけじゃないんですけど。こういうことやって いますよという周知です。</p> <p>先ほど本山副会長からのご質問の回答があった地域での運送事業だとか峰 上の方で立ち上がったとか、いくつかご紹介されましたけれども、もしかした ら知らなかった方もいらっしゃると思うし、あれば使いたいと、タクシーの5 00円割引ってというのはこの場で話をすると要支援・要介護の人だけじゃな いと逆に使ってはいけないのではないかなという認識も持っている方がいら っしゃるかもしれないと。</p> <p>もちろんそういう方々は、病院に行くでも買い物に行くでも、もちろん使って くださいってというのがもうちょっと周知を徹底してもらいたいと思います。</p> <p>この計画の中に盛り込めるかどうかですけれども、行政としてもその辺、せつ かくの取り組み内容は素晴らしいことだと思っていますので、利用してもら うため結果的にそれが介護保険の運営に関して言うと、効果的にあらわれて くる可能性があるということであれば、そこら辺を周知という観点で使って もらうための努力というか、そういったことも、もうちょっと行ってもらえれ ばありがたいなとは思いますが。</p>
長谷川課長	<p>議長ただいま仰っていただいたところ、まさにその通りだということでご ざいます。</p> <p>広報ですとかホームページ、あるいは地区の回覧ですとか、あと地域に根ざ した「いきいき百歳体操グループ」での活動等、リハビリ運動等の開催等を通 じながら、より一層の普及と啓発広報活動に力を入れていきたいと考えてお ります。</p>
三木会長	<p>もちろん、そのための第9期の計画を立てる上の進捗状況に対しての委員 からのご発言、ある意味要望というかご意見ですので、何らかの形で汲み取っ ていただけるようにご配慮いただければありがたいなと思います。</p> <p>私ばかり申し訳ありません。せつかくですので株式会社ぎょうせいの方に ちょっと伺いたいのですけれども、このアンケートの結果で急な質問者で申 し訳ないのですけど、他の自治体での請負をされていますか、こういったアン ケートとか、集計とかについては。</p>

<p>見山研究員 (株式会社ぎょうせい)</p>	<p>他の自治体でも実施はしております。</p> <p>ただ、アンケート内容は自治体ごとに様々でして、国の様式のみをアンケートとして実施する場合と、あとは地域の実態をもう少し詳細に把握するように特有の設問を入れる場合がございます。</p> <p>今回ご紹介させていただいたのは、国の定型の設問以外の部分をご紹介させていただいておりますので、これをそのまま他の自治体さんと比較してどうだったか問われた場合にちょっとお答えしにくい状況ではあります。</p> <p>先ほど回収率について少しご質問があったかと思うので、今の質問とはち異なりませんが、1つ補足させていただきますが、回収率については他の自治体さんと比較して、他の自治体さんも段々やっぱり下がってきている状況がございます。</p> <p>今回に関しては、その下がっている状況を何とかなるべく広く、多くの方からの意見を頂戴したいということで、事務局様の方でも検討いただいてWEBという回答形式を今回工夫してつけ加えさせていただきました、結果から申し上げますとページで言うと16ページの資料の中で回収数というところも括弧の部分がWEBで回答があった部分なのでこれを見ていくとやっぱり結果から言うと少なかったと、WEBでの回答が少なかったということになりますけれども、これを引き続き続けていくことが、もし可能であれば今スマートフォンとかデジタル技術を活用されている方たちが段々高齢化してきたときに、Webで回答していくということも、もちろん期待できるということもあって、そういったところを今回は工夫として盛り込ませていただいております。</p>
<p>三木会長</p>	<p>ありがとうございます。先に今見山研究員から答えが出てしまったのですが、私実際に、内容が少し異なるなど、用紙が違っても扱っているということであれば伺いたかったのです。</p> <p>お答えできる範囲で構いません。今回ご縁があつて富津市の調査アンケートを携わっていただいたのですけれども、内容はともかく何か「株式会社ぎょうせい」が扱われた「ぎょうせいさん」から見て基本的にどこでも抱えている問題が同じですから、そんなに差異はないと思いますけれども。</p> <p>何か富津市でこのアンケートの結果であれここが何か目立つなとかこれ富津市の問題だなというようなところで感じたりしたこと。</p>

	<p>また、大体どこも抱えているような内容というのは一緒なのですか。</p> <p>お答えできる範囲で結構です。</p>
<p>見山研究員 (株式会社ぎょうせい)</p>	<p>仰るとおり私が担当した限りでいうと大体似通ったような移動支援というのはやっぱりニーズが高いたとか、不足しているなど思われたりとかっていうことはあります。</p> <p>ただそれは先ほどから今議論されているように、周知等で本当はサービスがあるけれども、それがうまく活用できていない状況だった、ということもございます。他にもいろいろなかなかたくさん質問を運営してご回答いただいていますので、それについて今回は速報値ということで、この範囲でご報告させていただきますけれども、これからまだ分析途中ですので、そちらの方は後日わかる範囲で、事務局さんの方にはご報告させていただきたいと思っております。</p>
<p>三木会長</p>	<p>他の委員の方よろしいでしょうか。</p>
<p>川口委員</p>	<p>今、2号被保険者の調査結果ということで議題になったわけですけど、この中の少数意見の中で、私が気がついたのは、見守り安否確認ですか、これ支援をしてもいいって人が30.1%、これはかなりいるなど思って感心しました。というのは、今ここにちょっと話が飛んでしまうのですが、民生委員の方とかいらっちゃって、なかなかそういう役職になる人がいない中で、こういう結果が出たってというのは、潜在的にいらっしゃるなど思ってちょっと安心したところです。私区长もやっけていてそういう推薦もしなくちゃいけないって言う中で、これから会長言われるようにできるだけ啓発運動してそういう人たちを多く増やして区としても、できるだけそういうボランティア、民生委員とかいろいろやっていただく方を増やしていけたらなというふうに思っています。</p> <p>あと先ほどお話された「峰タク」とか、そういういろいろボランティアでやっている方もいらっちゃって、また「百歳体操」とかこれ啓発的な問題ですけども。これについて市の方で4月に区長会の説明があり、そこで言っただけなのでそれについては区長会としても、それだけの皆さんに区民の皆さんにわかるように進めていきたいな。というふうにそういうふうにしていますので、広げていきたいと思っております。ひとつよろしくお願ひします。</p>

三木会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ぜひよろしく申し上げます。</p> <p>ただいまご意見ということで承って、何らかの形で計画の方にまた日頃の行政運営の中で、それを活かせるような取り組みをしていただければと期待します。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>それでは、他にご質疑等ございませんようですので、報告第1号、「第9期富津市介護保険事業計画、富津市高齢者福祉計画策定の進捗状況」の報告を終了といたします。</p>
三木会長	<p>続きまして、報告第2号「令和4年度富津市地域密着型サービス事業者の選定結果について」でございます。事務局の説明をお願いします。</p>
中島主任主事	<p>……報告2……</p> <p>資料のとおり説明</p>
三木会長	<p>事務局からの説明は終わりました。</p> <p>ただいまの報告第2号「令和4年度富津市地域密着型サービス事業者の選定結果について」報告がありますけれども、この件についてご意見ご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>それでは私から、ここまでいろいろ応募をかけてもらい、しかも63法人に、いろいろな声かけてもらったとかっていうこと今説明がありましたが、これは事業展開する上で非常に難しい内容なのですか。</p> <p>それともニーズがないと見込んで、そもそもこれを受けない。</p> <p>感じ方で結構です。</p>
古宮係長	<p>事業所の方にご案内を差し上げたところ、市内、市外の事業所を含めていくつかの法人から問い合わせをいただきました。</p> <p>その中で、この事業を始めるに当たって、現存する施設に併設するような場合であれば経費的にも採算が取れるという部分はあると、いうところなのですが、新規で新設しようと思うとなかなか採算が取れないというようなお話はいただいております。</p>
三木会長	<p>例えばこれ次また応募をかけて駄目だった場合っていうのは県の方からもう、もう富津市からこの案件を外そうということになる可能性あるのですか。</p>

古宮係長	<p>県では継続して要綱等が規定されておりますので、市から要望があれば、予算の範囲内ではあるとは思いますが、今後も計画に盛り込んでいけるものと考えております。</p>
三木会長	<p>介護の充実っていう意味でいくと、こういった施設のサービス提供事業所っていうのは広くあった方が良くはないかなって考えていますので、根負けしないで、できるだけ参加している事業者さんハードル高そうですけれども、もらった方が市民ニーズに沿っているのかなと思いますので、よろしく頑張ってください。</p> <p>他にご意見ご質疑等ございませんか。</p> <p>それでは、ないようですので報告第2号令和4年度富津市地域密着型サービス事業者の選定結果についての報告を終了といたします。</p>
三木会長	<p>続きまして、報告第3号「天羽地区地域包括支援センターの人員配置について」の説明を行います。</p> <p>事務局の説明をお願いします。</p>
千葉主任社会福祉士	<p>……報告3……</p> <p>資料のとおり説明</p>
三木会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>事務局からの説明は終わりました。</p> <p>委員の方でご質疑ご意見等ございませんでしょうか。よろしいですか。</p> <p>では、ご質疑もないようでございますので報告第3号「天羽地区地域包括支援センターの人員配置について」の報告を終了といたします。</p>
三木会長	<p>続きまして、報告第4号「富津市地域包括支援センター運營業務委託に係る受託法人の選定結果について」です。事務局より説明をお願いいたします。</p>
千葉主任社会福祉士	<p>……報告4……</p> <p>資料のとおり説明</p>
三木会長	<p>事務局からの報告内容についての説明は終わりました。委員の皆様、ご質疑ご意見等ございませんでしょうか。特にないようでございますので、報告第4号「富津市地域包括支援センター運營業務委託に係る受託法人の選定結果について」の報告を終了といたします。</p>
三木会長	<p>続きまして、報告第5号「介護予防日常生活支援総合事業指定事業者の指定</p>

	<p>更新について」でございます。</p> <p>報告第5号について委員の皆様ご質疑等ございませんか。</p> <p>満了に伴い更新を迎えたところが、更新しますということでの届け出があつて審査したところ適正だったということの報告が資料に載っているのですが特にご質疑ございませんか。</p> <p>それでは、ご質疑ご意見等もないようでございますので、報告第5号「介護予防日常生活総合日常生活支援総合事業指定事業所の指定更新について」の報告を終了といたします。</p>
三木会長	<p>続きまして、報告第6号「介護予防日常生活支援総合事業指定事業者の廃止について」でございます。</p> <p>この件について直ちに質疑に入ります。</p> <p>ご質疑等ございませんでしょうか。</p> <p>ご質疑等ございませんようですので、報告第6号「介護予防日常生活支援総合事業指定事業者の廃止について」の報告を終了といたします。</p>
三木会長	<p>以上で本日の審議は終了となります。その他として委員の皆様方から何かございますか。</p> <p>事務局から何かございますか。</p>
坂本部長	<p>……諸連絡……</p> <p>感染状況等の情報提供</p> <p>御礼及び委員改選の案内</p>
三木会長	<p>以上をもちまして、令和4年度第4回富津市介護保険運営協議会を終了いたします。</p>